

神奈川県綾瀬市

検査体制徹底で不良ゼロを実現。 一個試作から量産まで一貫生産体制を構築。

医療機関や研究機関、半導体分野等のハイレベルな要求に、長年培った技術と実績で精密切削加工から成形まで対応。汎用エンブラからスーパーエンジニアプラスティックまで幅広い機械切削加工を取扱っている。当初、樹脂切削のみだった同社はM&Aにより他の樹脂加工分野を傘下に入れ、切削加工による1個の試作から射出成型による量産まで一貫体制を構築、市内経済を牽引する中核企業である。

●所在地 神奈川県綾瀬市吉岡507-3

●電話/FAX 046-776-4181/046-776-4185

●URL <http://www.saitojushi.co.jp/>

●代表者 代表取締役 齋藤 隆訓

●設立 1968年

●資本金 1,000万円

●従業員数 74名



徹底の温度・湿度管理、検査体制で不良ゼロ、寸法安定性実現

温度や湿度の微妙な変化によって形状変化を発生させる樹脂・プラスチックの繊細な性質に対応するため、工場内の温度と湿度等の加工環境を徹底的に管理し、すべての製品を樹脂・プラスチックが最も安定する22℃、50%の恒温・恒湿工場内で生産を行っている。その上で加工現場で二重の検査を行い、さらに最新鋭の検査設備を備えた検査室で最終検査をもう一度実施するという検査の徹底で、不良品を見逃さない体制を構築している。

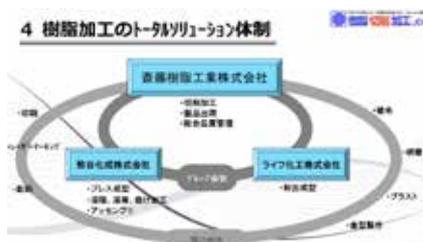


製品はすべて徹底した温度管理で生産

樹脂一貫生産体制構築により1個の試作から量産まで対応

同社は当初、樹脂切削の企業だったが、M&Aにより他の樹脂加工分野を傘下とし、切削加工による1個の試作から射出成型による量産まで一貫生産体制を構築している。目的、用途に応じた豊富なバリエーションからの確に選べる多彩な素材の提供と、一貫生産体制の構築で、提案力の向上、コストの軽減、納期安定など、競争力の強化が図られている。加工は以下の設備機器により行っている。

- ①機械加工（齋藤樹脂工業株式会社）
- ②板加工（熊谷化成株式会社）
- ③成型加工（ライフ化工株式会社）



試作から量産までの一貫生産体制

企業として災害支援に加え、災害ボランティアにも積極参加

東日本大震災をはじめ、各種災害発生の場合には義援金の寄付を行うとともに、災害により操業がストップした企業の資金繰りを援助するため、被災企業の在庫となっている樹脂材料の買取等の支援を行っている。また、代表である齋藤氏は「あやせ災害ボランティアネットワーク」の理事として12年従事し、防災フェスタの開催や市防災訓練への協力、子ども会、中学生等への防災教室・講座等を開催し、防災の取組を行っている。



市の防災訓練への協力